

## 千葉県千葉リハビリテーションセンターの再整備について

令和元年 1 1 月 1 3 日（水）

千葉県健康福祉部障害福祉事業課

### 1. センターの再整備

○昭和 5 6 年 4 月の設置から約 4 0 年が経過し、施設の老朽化や狭隘化が著しいことから再整備の方針を固め（平成 2 9 年 1 1 月策定の県有建物長寿命化計画で I 期計画（当面の 5 年間に着手を目指すものに位置付け）、センター再整備が本格的に動き出し、平成 3 0 年度に基礎調査を実施した上で、本年度は基本計画の策定作業を進めています。

○再整備に当たっては、これまで、有識者等で構成する「千葉リハビリテーションセンター施設整備検討会議」を 4 回開催し、意見を伺いながら、センターの基本機能や部門別の整備方針、施設整備に係る基本計画について検討しており、今年度中の策定を目指しています。

### 2. センターの概要

○県内唯一の総合リハビリテーションセンターとして、重度心身障害、脊髄障害、高次脳機能障害等の重度の障害のある人に対し、医療と福祉の機能が複合した施設において、民間施設では対応の難しい医学的、社会的、就業的リハビリテーションを総合的に行い、家庭復帰、社会復帰の促進を図っています。

○本県リハビリテーション体制の中核的センターとして、県内の同種施設に対する技術的な助言や、専門職員の派遣等の支援により、県全体のリハビリテーション水準の向上を図っています。

○これらを通じて、身体に障害のある方や高次脳機能障害のある方々などが地域において、その人らしい暮らしを実現できるように支援しています。

○主な施設等の概要

施設名・部門名		内容	
リハビリテーション医療施設	外来	リハビリテーション科、整形外科、リウマチ科、脳神経内科、小児神経科、小児整形外科、精神科、泌尿器科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、眼科、耳鼻科、皮膚科、歯科、麻酔科	
	入院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般病棟（急性期） 33床</li> <li>・回復期リハ病棟（回復期） 50床</li> <li>・障害者病棟（慢性期） 27床</li> </ul>	} 許可病床数242床
医療型障害児入所施設「愛育園」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者病棟（慢性期） 132床</li> </ul>	
児童発達支援センター		<ul style="list-style-type: none"> <li>・えぶりキッズ（未就学児通園） 5名</li> <li>・えぶりクラブ（放課後等デイサービス） 5名</li> <li>・えぶり（成人通園） 6名</li> </ul>	
障害者支援施設「更生園」	入所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入所支援 56名</li> </ul>	
	日中活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立訓練（機能・生活） 46名</li> <li>・就労移行支援 10名</li> <li>・就労定着支援 -名</li> </ul>	
高次脳機能障害支援センター		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別相談、社会適応のための集団活動、家族支援、地域支援、自動車運転再開支援等</li> </ul>	
補装具製作施設		<ul style="list-style-type: none"> <li>・補装具の製作・修理</li> </ul>	
地域リハビリテーション推進部		障害のある人がその地域でよりよい暮らしを送ることが出来るよう、区市町村をはじめとする様々な組織・機関と連携を図る	
総合相談部		小児から高齢者まで幅広い利用者からの相談にワンストップで対応し、ニーズに応じた医療・福祉・教育・就労等を提供できるよう、相談支援及び在宅支援を展開	

○県内唯一の総合リハビリテーションセンターとして、入院、外来と福祉部門により、障害のある方のライフステージに沿いながら、医学的、社会的、職業的リハビリテーション（例えば、相談、診察、治療、訓練、補装具製作、家屋改造指導、家庭復帰に向けたリハビリまで）を多職種により総合的に提供し、長期にわたりフォローしています。

○小児を含む各診療科の外来診療と外来リハビリテーションを提供しています。

○医療型障害児入所施設「愛育園」では、家庭での療育が困難で、濃厚な医療が必要な重症心身障害児者等に対し、医療と発達支援、生活支援を行っています。